

「農×食×健康 で豊かな暮らしを 目指すこれからのスマート農業」

東京理科大学の総合研究院 先進農業エネルギー理工学研究部門（諏訪東京理科大学内）と農理工学際連携コース（学科、専攻を超えて横断的にかつ強力に研究を推進する横断型コース）は、下記日時にて合同シンポジウムを開催致します。当日は、学術、研究といったアカデミックな内容に限らず、諏訪の農業関係者の方々をお呼びし、研究と現場、そして農と食をつなぎ、これからの農業技術について議論を深める予定です。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

日時：2017年7月25日(火)

第一部 10:40～12:10

ランチ 12:20～14:30

第二部 14:40～17:00

場所：諏訪東京理科大学 621教室

【プログラム】

(第一部)

10:40～10:45 開催挨拶 先進農業エネルギー理工学研究部門長 兼
諏訪東京理科大学 教授 渡邊康之



10:45～11:05 「縄文文化から考える食と農、ビジンサマ・マルシェの取り組み」
一般社団法人 蓼科塾代表 地産地消料理研究家 中村 恭子



11:05～11:25 「工場野菜の可能性 ～八ヶ岳の美味しい水と空気で作る工場野菜～」
株式会社諏訪菜 取締役 百瀬 真希



11:25～12:10 「植物の生き様を知り、植物の力を生かす
～食料・環境・エネルギー問題への挑戦～」

東京理科大学－諏訪東京理科大学農理工学際連携研究への期待
東京理科大学 農理工学際連携コース コース長 朽津 和幸



(第二部)

14:40～15:10 「農作物におけるオートファジー・活性酸素の重要性と次世代農業への活用」
東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 プロジェクト研究員 来須 孝光



15:10～16:10 「植物におけるゲノム編集技術とスマートアグリに向けて」
大阪大学大学院工学研究科 教授 村中 俊哉



16:20～16:55 フリータイム（見学会、情報交換会）

16:55～17:00 閉会挨拶

東京理科大学 農理工学際連携コース コース長 朽津 和幸

参加費は無料です。参加希望者は sympo-entry-ml@tusml.tus.ac.jp までご連絡ください。

諏訪東京理科大学 周辺MAP

交通

JR中央本線 茅野駅下車
路線バス…理科大行き15分
(西口/バスターミナルより東へ)
タクシー…15分



茅野駅周辺地図

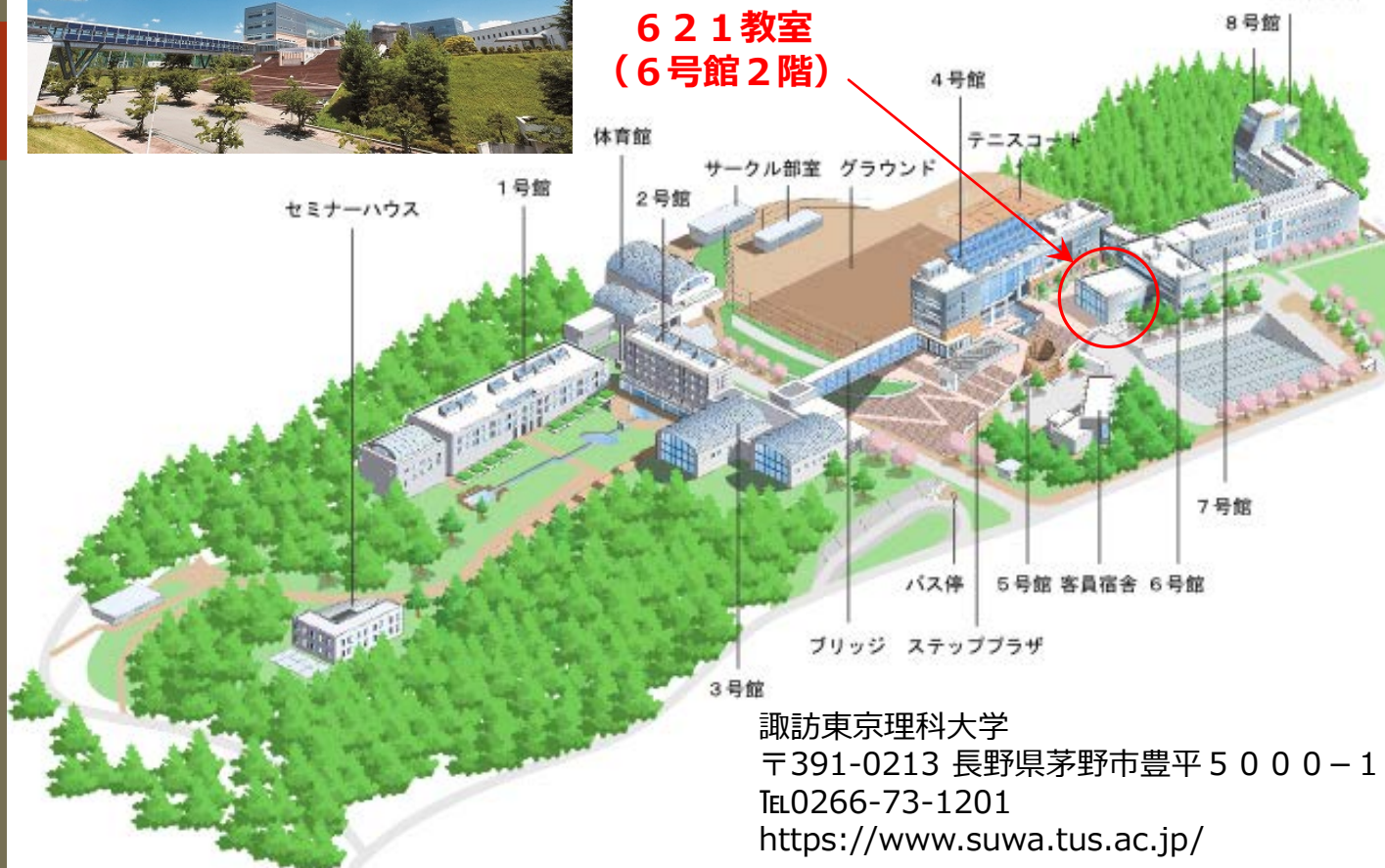


学校法人 東京理科大学

諏訪東京理科大学

リスク評価実験棟

**621教室
(6号館2階)**



茅野周辺エリアガイド

